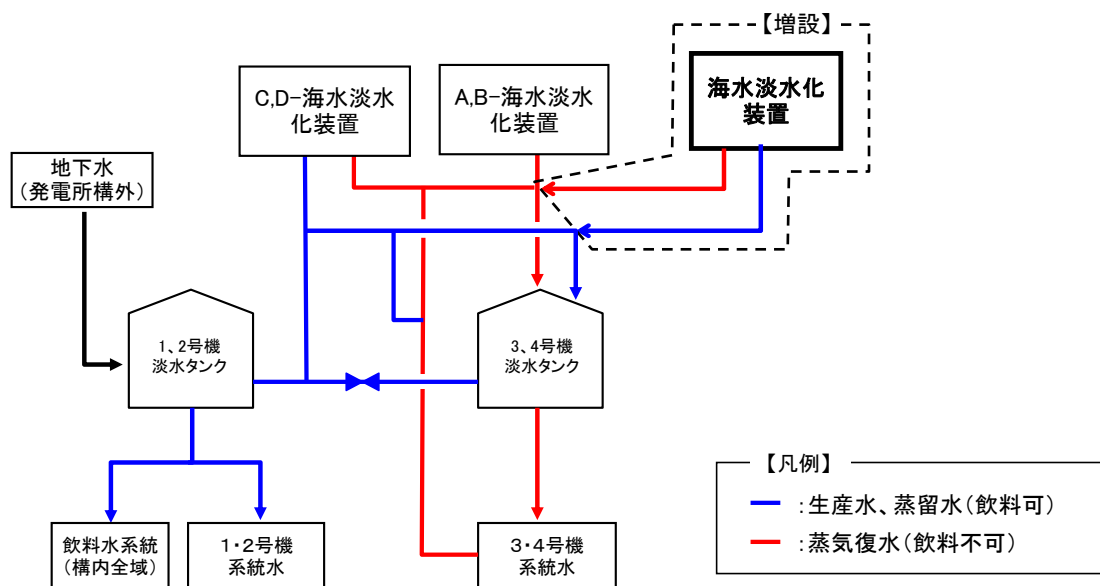


高浜3、4号機共用 海水淡水化装置増設工事

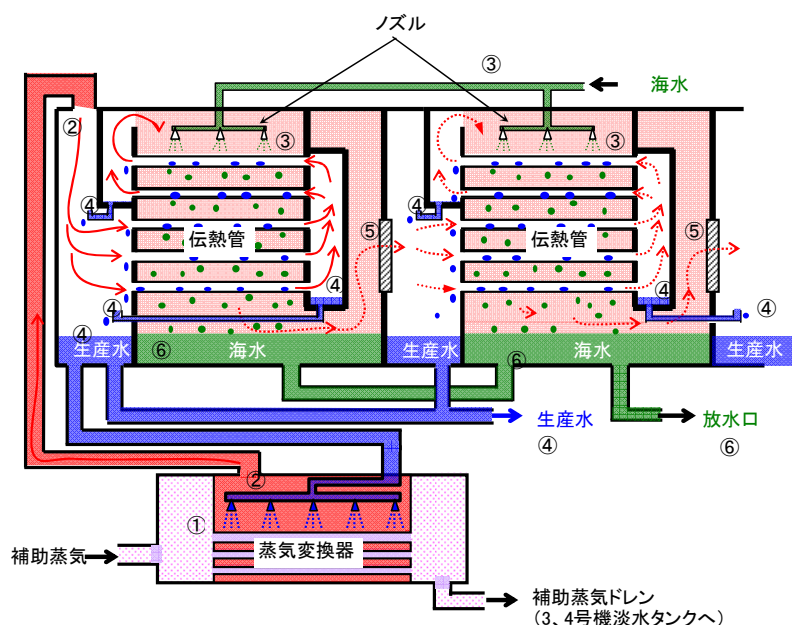
工事概要

発電所の所内用水を安定して確保するため、海水淡水化装置を1基(1,300m³/日)を増設する。

系統概要図



海水淡水化装置概略図



(設備概要)

1. 本体寸法
長さ約24m×幅約5m×高さ約11m
2. 造水能力
1,300m³/d
3. 主要材質
・蒸発器: ステンレス
・伝熱管: アルミブラス(約27,000本)
ステンレス(約2,700本)

(原理)

- (1) 蒸気変換器①にて、海水淡水化装置で使用する蒸気②を生成する。
- (2) 蒸気変換器で生成された蒸気②は、伝熱管内部を通り、ノズル③から落ちてくる海水を加熱する。
- (3) 海水が蒸発して凝縮した水は生産水④となり、凝縮しない場合は次室の熱源⑤となる。蒸発しなかった海水⑥は放水口へ排水される。
- (4) 蒸気②は、伝熱管で仕事を終えると生産水④として回収される。

【実施状況】

<今年度実施プラント>
高浜3・4号機